いわき民報
發行所
いわき民報社
平市田町一番地　電話三八一番
印刷兼發行人　千葉輝克己
日刊　但月曜日を除く
定價　一ヶ月一部十三錢

國鐵側の放送俄然問題化

増炭意欲の阻害も甚しいと

縣炭鑛勞組協議會から抗議

縣炭勞協議會では廿日の幹事會で最近列車の削減が石炭不足をカリー程度の粗惡品で且つ常磐のみ理由とされ、其の陰に石炭需要が増加した事及び列車がたんで運轉不能な事等が何等明瞭に示されぬ点等に鑑み常磐炭田の石炭增産の實績を高調、一般に理解を求めることになつたが同時に縣側から一日原町驛に於ける曲解されるので勞働戰線の統一の面からも甚だ遺憾であるとなし近日中に國鐵勞組側に嚴重な抗議を申入れる事になつた

資問題の具体的交渉權は礦業聯盟、行政官廳、礦業會等に對し三百カロリーに對し四千五百カロリー程度の粗惡品で且つ常磐炭は出炭の六十パーセントは横須賀地區協議會一本立で全面的に當ることとして勞資問題の解決と石炭增産の障害打開に關する事務局長に大森益雄氏を任命他に書記二名を常置事務取扱に當る

事務局長は

大森益雄氏

十九日結成した縣炭礦勞働組合協議會では平市内豫定の事務局を當分の間常磐組合湯本支部會議室内に置き事務局長に大森益雄氏を任命他に書記二名を常置事務取扱に當る

平商の上棟式

廿三日各校の復興難尻目に

復興後援會の努力感謝の的

戰災を被つた平商業學校の復興工事は縣の手を待つているのであるが、二十二年度においては早急には間に合はぬとあつて父兄會並に商友會が協力、戰災復興後援會を結成、同窓生及父兄中心に寄附募集を行ふ一面、舊年末來取り敢へず九十万圓で六教室一棟及び小使室、便所等の建設を急いでいたが、いよ〳〵二十三日午前十時から嚴肅裡に上棟式を擧行することになつた、なお同工事は三月末までに完工、新學年度から使用の豫定であるが、二十二年度においては更らに一棟と講堂等建設の計劃で總工費は百七十五万三千圓となつているものである、起債問題等から各校の復興がはかどらず懸念されている折柄、同校の四氏をおくつたが、大會に先立ち同勞組協議會では午前九時から入山會館前に從業員五百余名を招集して臨時大會を開き

省營バスに猛然反對

今日湯本で從業員臨時大會

▽列車制限を國鐵側は炭礦側の責任に歸するが如き言辭を弄し俄然問題化す、炭礦側の憤慨するのは至極御尤、このところ國鐵側の大きなミスの縣交通運輸勞働組合協議會では戸管理部長、久保水戸勞組支部勞組協議會、臨時從業員大會等を開いて氣勢をあげるとあるが、大衆は實現によつて初めて安くなることを望んでいることを忘れる勿れ

▽コソ泥等頻々、火災と共に市郡民は警戒を怠るべからず、油斷大敵の言葉を今一度思ひ出すべし

▽列車の緩和に伴ひ乘車券制限も緩和さるゝは嬉しいが然し寢人列車の再現を思ふと夢の夢かよだつ

▽丸炭問題で常磐炭田側から代表三名を上京させ請願する政府も机上案を捨てよく炭礦の實狀を知ること大急

▽平驛で捕はる

名古屋市中川町牛馬商月東新一（五〇）は去る十六日岩手縣山田町から馬とするめ三百二十貫を一貫日二百二十圓の割で買ひ貨物列車に馬と一緒に積んで歸る途中平驛で押えられ平署につき出された

▽扇屋旅館へ賊

平市紺屋町扇屋旅館水竹泰助さん（六三）方では二十一日布團一枚掛布團上敷等を盜まれた

丸炭問題で請願

廿二日代表三名が上京し

一統の線の戰

ストと生産コスト引下げて

炭價差額の處理解決案成る

平發電所内内郷礦勞組の基本給外の其の他の給與中に事務所で廿日行はれた含まれてゐる技能給（才能、能率給）が九洲、北海道に比して一人當りの出炭率の高い常磐地方に於ては炭價の差をカバーし得る所にあると見られてゐる

交渉權一切

協議會に

勞働會議設立案

一方勞資會議については取敢へず設置に決定、構想としては單位組合各個の交渉は從前通りとして共通問題の闘爭交渉には暫定的に幹事會が之に當る事とし特殊勞働賃金坑内夫千九百九十五圓、坑外夫千四百四十五圓となるが問題のヤマは本人給中

二月一日午前零時を期してストに突入する全遞從組平支部では二十八日午前八時から平局樓上に十氣昂揚大會を開き、全從業員一丸となつてスト斷行に邁進することを申し合せる

京させ石炭廳、安本に實狀聽取と請願をさせる事になつた、猪狩正男（常磐）猪狩克己（常磐）鈴木光夫（日炭）

乘車券も緩和

如く決つた

通勤通學外車の復活に伴ふ乘車券發賣數枚の下は關係の

◇常磐線上り◇

時刻	20粁以内	局内	局外
	枚數	枚數	枚數
5・00	40	10	
7・30	—	10	
13・00	100	15	
15・00	60	—	
16・00	100	10	

◇常磐線下り◇

時刻	20粁以内	局内	局外
	枚數	枚數	枚數
5・00	—	70	
7・00	100	100	
13・00	100	100	
15・00	100	100	
16・00	—		

◇前日申告◇

	枚數
東鐵	10
東北常磐	10
東海道（原以遠）	2
中央線（龍以遠）	1
上信越	2

急募
製材工若干名
製材目立見習
平市才槌小路一
色川製材部

▲電話開設御知らせ▼
小名濱局電話三一四番
營業種目
食粉　魚粉　製パン　製麵
飼料　肥料　線香　各種
電氣製鹽　漬物　一式
福島縣粉食協會
福島縣新興飼料協會
福島縣食粉工業協同組合
福島縣パン商工業協同組合
皆川食品工業所
所長　皆川太丸
石城郡江名町大字下神白字細西
小名濱遊船會社先埋立地

水揚げと加工を一環

小名濱揚繰網漁船團の加工組合化注視の的と

小名濱揚繰網漁船團では漁角の水揚げの利純も、加工業者の利純には遠く及ばないとあつて、舊年十月來揚繰網漁業團の加工組合も組織、船團と組合が一環をなし、船團の水揚げ鰯は組合で加工業者に配給するかはり加工品の一切は組合を通じて販賣し、その利純は公正に配分することにした、加工業者側も水揚げ鰯の爭奪に憂身をやつす要もなく結局は採算も良好とあつて一擧兩得の組織として各濱から非常な注視を向けられているが、昨年末來早くもかくして數千萬圓の賣上高を示し、大きな期待かけられている

新鋭漁船六隻を

舊正月に進水目指して 張り切る江名造船所

水産福島の再建は先づ造船からと終戰以來新造船に素晴しい活躍振りを示してゐる江名造船所では、新春來更らに一層の馬力をかけて左の如く三十五噸級底曳漁船五隻と七十五噸級の大型船一隻の建造を開始、全能力をあげて工を急いでゐるが、いよいよ來る二十五日の舊正月を期して一齊に進水させる豫定でいる、尚この新造船六隻はいづれも江名、中ノ作兩濱所屬なので進水の上はいよいよ水産福島に君臨する江名、中ノ作兩港に係力を加へるものとして期待されてゐる

▽天神丸（七五噸比佐政種氏）▽福榮丸（三五噸片寄貫之助）▽豐洋丸（三五噸矢深七藏氏）▽長久丸（三五噸加澤喜三郎氏）▲稻荷丸（三五噸作山富太郎）▼盛徳丸（三五噸箱崎武次郎氏）

磐中同窓會 名簿幹事會

三森前校長を委員長とする磐中同窓會名簿作成委員會では十八日午後一時から市内福島無盡會社に幹事會を開き各回卒業の代表二名を委囑、今月末迄に異動を整理今春四月の卒業迄に既卒業生六千五十四名及同校在學生今春卒業生をも含む一千七百名の全名簿を作成する事を決した

◈京染部新設◈ 新柄各種見本取揃へました一般與生品染色加工を御用命願ひます

機械完備 京屋染工場 平市南町大通り

平市の供米 完遂迫る

廿日で八十二% 籾摺りも順調に

平市の供米戰は農業會の巡回指導により昨今漸く籾摺も順調さを回復、二十日現在で割當の八十二%三千七百八十九俵に達したこの分でゆけばあと二、三日で完遂旗を高々揚げ得ようと氣をよくしている

嚴密な人口調査を

職業の實態や住宅の調べも

縣では二月一日現在で縣下の人口調査を行うが、これに併行し就業居住 こと〻なつた、こんどの調査の特色は就業が恒久的のものかどうか、適當か否かなどを調べブローカー類のものは臨時就業と特記しヤミブローカーその他職業の實態を調査し、また住居についても余裕があるかどうかを調べ住宅問題の解決の資料にあてることになつており、石城地方事務所では三日午前十時から平市公會堂日本間に各町村統計主任の參集をもとめてこれが打合せ會を開く

小名濱町に 本格的製塩工場

小澤專七郎氏の計劃で

小名濱町日本水素保土ケ谷各工場は終戰以來製塩にも乗出したが之に準じて二百石に垂んとする自家用製塩事業の展開を見るに至り町内は塩水運搬の荷馬車、自動車等で賑つているがいづれも小規模で國の要望に應へることは不能の現狀にあるのに鑑み二千余萬圓を投じて勿來町に大規模な製塩場を建設既に日産千貫を誇つている小澤專七郎氏は今度小名濱町の海岸にも小澤式製塩工場を目論見既に内容は具備したとのことで是れが實現の曉には一月平均數千貫の製塩をみること〻なるので大きな期待をかけられている

小名濱底曳漁組の美擧

朝日丸坐礁譲り

小名濱町底曳網漁業組合員庄司氏所有の朝日丸が去る十八日鮫川々口に坐礁の報に接するや舊年末の書入日たるにも拘はらず全組員の船止めを斷行、機關士を始め船員全部を動員鮫川現場に急援させて引降し作業を六日に亘り實施、二十日漸く離礁させた、この一致協力しての涙ぐましい相互扶助行爲に一般町民も感激している

農地委員書記會を

郡内農地委員書記會は二十五日午前十時から公會堂日本間で初の顔合せを行ふ

小川村青年が 二箇會を

文化村建設に討論會も開催

文化小川村建設を目指してこの程ど村在住の青年が一丸となり二箇會を結成、來月三日第二回目の文化村建設討論會を開く

萬年筆大量入荷、 岡田萬年筆店 平三 電三九九

カフエー 末廣 ◈女給さん入用◈ 小名濱町横町

貧困者へと 三百圓を

湯本町大谷清氏 本社支局を通じ

湯本町特殊料理店組合長大谷清氏は舊年末に當り困つてゐる方々へほんの少しですが差し上げて下さいと左の如き手紙に金三百圓也を添へ本社湯本支局に二十日送つて來たので早速町役場に傳達手續を取つた

敗戰後の今日乍ら皆樣の御蔭にて何んとか營業を致して居ります此の寒空に向へつゝ衣食住に不自由してゐる方も相當有る事と存じます尚日出度く新年を迎へても可愛子供に一切の餅も與へられないお氣の毒な家庭も當町にも少くないと言ふ事を先般班長さんから聞かされ切に感ずるところがありました甚だ少い金で御恥しい次第ですが以上の如き方々の爲御役に立つ其の一端に御加へ下さるならば誠に幸甚の致りと存し失禮乍ら貴社を通じて宜しく御取計ひ下さいますよう幾重にも御願ひ申し上げます

あらゆる百貨を あらゆる努力で 安い品を一錢でも安くと 百貨御問屋 平市六丁目大通り さかいや商店 電話四八五番

これこそ學生の範

奇篤な平工業學校生徒

茨城縣多賀郡南中郷村の長谷川千恵子さん（一九）は妹の葬儀に列席すべく十八日朝午前六時草野驛に降りたものの折柄の豪雨に途方に暮れてゐた所、通りかゝつた一工業生は登校前の忙しい中を千恵子さんの長女を背負つて一里以上の行先前村長坂本昇氏宅に案内再度の問ひに名前も告げずに立去つた同千恵子さんはお蔭で葬儀に間に合つたがこの奇篤な工業生の名前を知りたいと問ひ合せて來たが、前村長の坂本昇氏も人情の薄くなつた當世に感心な中學生であるから是非探して欲しいと語つてゐた

民生事業事務講習

郡内民生事業事務講習は縣廳根本事務官等の來平の下に二十四二十五日の兩日第三國民校で生活保護法其他について二十四日は町村吏員二十五日は民生委員達の講習を行ふ

自轉車泥御用

富山縣生れ戸村惣一郎（三八）は泉村にて自轉車を盜んだことが判り十八日平署湯本駐在所に捕はれた

泥的捕はる

新潟縣北蒲原郡佐々木村前科三犯森田源治（二九）は平市田町濟水病院外各所を毎夜のように窃盗を働き湯本町に逃げて來た處を十五日夜相田、菅野兩巡査に捕へられた

カフエー 金殿 マツバ ◎美人女給 ◎至急入用 宴會に御利用下さい 小名濱町濱町

家庭醫藥品の御相談は 銀座街の 阿康（アコウ）へ！ 平市田町 電44番

金庫は甲子 大型金庫・手提金庫・書庫 ◇在庫豊富◇ 福島縣一手販賣 小名濱代理店 廣屋商店（ヒロヤ） 小名濱町下町 電一六八番 ◇輸送据付迅速確實◇ ◇御申込次第型録進呈◇

皆樣のお樂しみを!! キングレコード 家庭染料 みゆき染 有名化粧品、固型洗濯、染料 玩具、文房具、レコード針、甘味料 山吉商店 平市四丁目 電二六八番

◇女店員募集◇ カフエー 小名屋 是非御利用下さい 新年宴會…… 小名濱町天神

◇女給募集◇ カフエー うらら 小名濱町 [illegible]

福島縣指定事業實習工場 平硝子製作所 平木工株式會社 社長 佐藤幸太郎 專務取締役 足助重雄 本社 平市新田町二六 電七一・四五五・七七二 東京事務所 東京都芝區新橋一ノ三八（島森ビル）電(57)四八三一番 工場電話 一九二・二七三 三八九・八三・三五五番

キモノ洋服 ◇其他御不用品◇ 高價買入 御賣の方は米通又は金通印鑑御持參の事 福屋 平驛前白銀通

各種ミシンの販賣ご修理 平警察署前通り 三浦商會ミシン部 電八六四番

眼鏡 專門 各眼科醫指定 玉屋 平市二丁目 新設電話九一〇番 視力試驗設備が有ります 進む文化に守る視力